

平成25年11月18日

株式会社 山陰合同銀行

養父市市有林 J-VER 地域コーディネーター契約調印式の開催について ～森林整備促進による環境保全への取り組み～

山陰合同銀行(頭取 久保田 一郎)では、平成25年11月18日(月)に養父市(市長 広瀬 栄)との間に「オフセット・クレジット購入希望者の紹介業務に関する契約書」(以下、「本契約」という。)を締結し、同日、調印式(下記)を行いましたのでお知らせします。

兵庫県養父市では、平成23年6月策定の「第2次養父市総合計画」において、養父市の将来像を実現する柱の一つに、「人と自然と文化を活かし、多くの人を訪れるまち」を定め、その具体的な施策として、市内の豊かな自然環境を守り育て、山林の維持・保全を図る事業を推進しています。

本契約締結により、当行は「養父市市有林 J-VER 地域コーディネーター」として、養父市が保有するオフセット・クレジット(J-VER)を取引先事業者等へ紹介するとともに、企業価値向上の取り組みにつながるカーボン・オフセットの提案を行ってまいります。

当行では、これまでも環境経営・CSRに関する取り組みを推進する取引先企業等に対し、鳥取県をはじめとするオフセット・クレジット(J-VER)の活用と販売支援を行ってまいりました。このノウハウと当行が有する店舗ネットワークを活かし、養父市の環境保全、森林整備促進への取り組みを積極的に支援してまいります。

記

【調印式概要】

- (1) 調印日： 平成25年11月18日(月)
- (2) 場 所： 養父市役所(本庁舎)第1会議室(兵庫県養父市八鹿町八鹿1675)
- (3) 出席者： (敬称略)
＜養父市＞
市長 広瀬 栄
＜当行＞
常務執行役員兵庫・大阪営業本部長 竹迫 泰裕

以上

- オフセット・クレジット(J-VER)とは、温室効果ガス(二酸化炭素等)の排出削減量及び森林整備等によって増加した温室効果ガス吸収量をクレジットとして認証されたもの。
- カーボン・オフセットとは、自らが排出した温室効果ガスを、他者が実施した温室効果ガス削減・吸収事業で生み出されたクレジットを用いて自主的に削減する取り組み。